

問9 本調査またはリハビリテーションについてのご意見	
51	もう少し長く治療を保険でやってほしい。
52	リハビリを、する事にあって、スタッフの人達が、親切、ていねいに、力を貸してくれ大変助かっています。スタッフの人達がいて、安心してリハビリが出来ると思います。
53	国保を利用していた時の様にキメ細かいリハビリを希望します。通所の患者が多く、リハビリの時間が短い。81才、パーキンソン病のため、自分で動かすことが少ないので、最低30分ぐらいは、筋肉を動かす様に見守って欲しいです。
54	私の場合は足に不自由がなく左の肩・首・うで等の五十肩によるもので、今回の調査には答える事が少ないように思います。
55	リハビリテーションはどうしても必要である。本人だと思いうようにできないからだ。もう少しお金を安くしたらどうだろうか。介護ほどではないが体をどのように動かすかなど、やはり専門のリハビリテーションの場が必要と、あと予約制は困る。「●●病院クリニック」が予約になったのでとても困まっている。時間がかかっても通院したいと考える患者さんが沢山いると思います。30代の女性より。
56	ある一定の期間終了でリハビリテーション終了という動向ですと、身体が不自由で、リハビリが必要であっても出来ないケースが多いと、新聞やニュースで、よく聞きます。医療保険法で決められたことであれば、しかたのないことと、思いますが、本人がいかにか社会復帰のためにリハビリが必要であるのか考えると”やる気”をマイナス方向へ導く法改正は悩ましいことと考えます。しかしながら、私は今の病院でのリハビリの取り組み方には日頃感謝の気持ちを持っております。
57	現在、妻がパーキンソン病で入院中であるが、退院して帰宅した場合に●に妻の介護を行ううえで支障が出ないよう法整備をお願いしたい。私は現在区役所に介護認定申請中であります。
58	もっとリハビリしたいが今は電気ピカピカとビクビクしているが、今までの様にリハビリずっとしたい。
59	リハビリする時、リハビリ終わった後、看護婦さんのもっと、目配り等の対応が必要と思われる。
60	骨折の術後、おぼつかないながらも歩行出来るようになったのもリハビリのお陰です。整形の先生方は勿論、リハビリの先生の神の手とも云えるリハビリの指導に感謝！！医療制度の変化で病院での期間が限定され、折角よくなって来たのが自宅や他の施設での自己リハビリ中心になってくると、今まで実施出来た事が進歩せず、停滞もしくは後退する可能性が大です。私自身も1ヶ月に1度、3ヶ月に1度、経過をみて頂けると助かるのですが、それが出来ないで現在の状態を維持して行く自信がゆらいでいます。手術後は勿論、内科的疾患、難病の方々の生活支援の為の受け皿としてのリハビリテーションの削除でなく、充実こそが寝た切り防止に連がるのではないのでしょうか。リハビリの先生方 Drにも訴えているのですが、一病院だけでは解決出来ないと云われています。
61	4月からのリハビリで8月頃腰の痛みでリハビリしていましたが、中止になりまして自分でもしていましたが、9月肩骨折で11月からリハビリを受けています。肩が少し良くなりましたが、以前の腰からの痛みが出てきて自宅でも先生に指導受けた通りにしていましたが、痺れ痛みなど出てきて日常の生活に苦勞しています。今迄は先生にして頂いて痛みも遠のいていましたが、歩いていても痺れと麻痺感があり歩くのを控えています。だんだん現実との隔たりを感じています。厚生省の3ヶ月リハビリは、現実とかけ離れています。